# ⑩ 公 開 特 許 公 報 (A) 平4-141395

®Int. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成4年(1992)5月14日

B 25 J 19/00

8611-3F E

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全6頁)

産業用ロボツト 60発明の名称

> 願 平2-260605 ②)特

願 平2(1990)10月1日 22出

司 @発 明 者 庄 克幸 富山県富山市石金20番地 株式会社不二越内

@発明者 清 谷

富山県富山市石金20番地 株式会社不二越内

⑩発 明 者 針木 和夫 株式会社不二越

富山県富山市石金20番地 株式会社不二越内

富山県富山市石金20番地

弁理士 河内 潤二 個代 理 人

1. 発明の名称

産業用ロボット

勿出 願 人

#### 2. 特許請求の範囲

(1)、 サーボアンプ部を制御装置から分離し制御 装置の制御ユニットとの通信用のコネクタとサー ボ 駕 源 供 給 用 の コ ネ ク タ と モ ー タ 接 統 用 の コ ネ ク タを持つサーボアンプユニットとサーボ電源を口 ボット本体に配置したこと特徴とする産業用ロボ ット。

(2)、上記サーボアンプユニットにおいてパワー 聚子の放熱手段としてロボット本体を使用できる ようにサーボアンプユニットの取付面の内側にパ ワー素子を取付けその取付面とロボット本体の取 付面の熱抵抗を最小にする機に相互の取付面を平 滑な面としたことを特徴とする請求項1記載の産 **業用ロボット。** 

## 3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本 発明 は、 産 業 用 ロ ボットの モータ 駆 動 用 回路

の構成、その配線及び配置方法を改善した産業用 ロポットに関するものである。

(従来の技術)

産業用ロボットは、制御装置、ロボット本体及 び制御装置とロボット本体をつなぐケーブルより 構成されている。

従来、 第6 図に示すように制御装置にはロボッ ト本体15を動作させるためのモータ11の駆動 回路であるサーボアンプ部 1 8 とサーボ電源部 1 3、 サーボアンプに動作指令を与えるCPU3、 メモリイ及びI/O5かち成る制御ユニット部、 シーケンス部とが含まれている。

#### (発明が解決しようとする課題)

かかる構成によれば制御装置よりロボット本体 へのケーブルは1軸当たりモータ動力ケーブルが 3 本と位置検出器用ケーブル8 本その他アースケ ープル、プレーキケーブル等が必要であり、 軸数 の多いロボットではロボット本体へのケーブルは 太くなるという問題点と制御装置からロボット本 体まで高電流の流れる動力を供給するため制御装

設とロボット本体の距離が離れると電圧損失が発生して結果としてモータの高速回転域での動作が不安定となる問題点があった。 またサーボアンブ部は大きな電力を制御するため発熱量が多く放熱のため専用の放熱器が必要であり制御装置の小型化に限界があった。

#### (発明の効果)

本発明の課題はかかる従来製品の課題を解決した制御装置が小さくでき、接続ケーブルの太さを 細くでき、かつ選圧損失が少なく安定したモータの回転が得られるような産業用ロボットを提供することにある。

#### (課題を解決するための手段)

このため本発明は、 サーボアンブ部を 制 御装 躍から分離し制御装置の制御のコニットとの通信用のコネクタとサーボ 電源供給用のコネクタとモータ接続用のコネクタを持つサーボアンブユニットとサーボ電源をロボットを体に配置したこと特徴とする産業用ロボットとすることにより上述した従来製品の課題を解決した。

- 3 -

ニットとサーボ電源ユニットの接続ケーブル(41)から成っている。 サーボ電源ユニットへの電力の供給は制御装置とは別に工場電源から直接に供給される(14)。

第2図は第1図に示すサーボアンプユニット(1 0)のブロック図である。 制御装置とのインターフ ェース部 (16)、 位置 検 出器 インターフェース部 (1 7)、サーボCPU部(18)、サーボCPUよりのモ - 夕 駅 動 信 号 で あ る P W M 信 号 を パ ワ ー 楽 子 を 駆 動できるようにアイソレーション及び増幅するサ ー ポ ド ラ イ パ ー 部 (19)、 パ ワ ー 素 子 (20)、 電 流 検 出器 (21)、電流検出器のアナログ信号をCPUで 処理する為にデジタル倡号に変換するためのA/ D コンバーター部 (23)及びプレーキ 回路 (22)より なっている。 サーポCPUは、 制御装置よりの位 置指令と位置検出器のデータより速度指令を生成 し位置検出器よりのパルス列より生成された速度 信号との演算処理により電流指令を生成する。 さ ちにデジタル化された電流信号との演算により P WM信号を生成するフルデジタルサーボ処理を行

#### ( 実施 例 )

第 1 図 は本発明の実施例の産業用ロボットの構成を示すブロック図である。 制御装置(1)は、ロボットの動作指令を与える制力ユニット(2)より成り、制御ユニットは C P U (3)、メモリー(4)、 I / O (5)及びサーボアンブインターフェース(6)より構成される。 サーボアンブインターフェースはサーボアンブ部への動作指令とサーボアンブよりの位置データ等の情報の伝達手段であり双方向のシリアル通信インターフェースである。

制御装置とロボット本体との接続ケーブル(g)はロボット本体の各軸に対応するシリアル通信ケーブルとサーボ電源ON/OFFのI/Oケーブルより成る。

ロボット本体(15)は、アーム(28)、モータ(11) 位置検出器(12)、サーボアンプユニット(10)、サーボアンプユニットに電力を供給するサーボ電源 ユニット(13)、モータとサーボアンプユニットの 接続ケーブル(39)、位置検出器とサーボアンプユニットの接続ケーブル(40)及び、サーボアンプユ

- 4 -

っている。

第3 図は第2 図のサーボアンプユニットが産業用ロボットのアームに取り付けられている外観を示す斜視図である。 第4 図は第2 図のサーボアンプユニットの内部部品配配を示す斜視図である。 制御装置インターフェース部(16)、サーボ C P U部(18)、サーボドライバー部(19)は 1 枚のサーボアンプ基板(29)に異約され、またパワー素子はモジュール化された素子をアーム取付面(30)の内側に取付面との熱抵抗が最小となるように密特して取り付けられる。 サーボアンプユニットのケースは熱抵抗の小さいアルミを使用し放熱が効果的に行える機にしている。

第 5 図は第 1 図のサーボ電源ユニットのプロック図である。
工場電源より供給される 3 相交流電圧はサイリスタモジュール(34)により整流されり
C 2 7 0 Vの電圧に大容量の電圧平滑用コンデンサを含む電圧平滑化回路(35)により変換されて、サーボアンプユニットに供給される。
モータの制動時に発生する同生電流はサイリスタコントロー

ル 基 板 (32)が 出 力 電圧 を 監 視 す る こ と に よ り 工 場 電 源 に 原 す よ う に コ ン ト ロ ー ル す る。

(発明の効果)

従来の制御装置に対して体積比約2分の10回 御装置が実現できるとともに制御装置とロボット 本体部の接続ケーブルの太さを約4分の11にする ことが可能となった。 またロボット本体のにサー ボ電源を配置することによりモータ動力ケーブル による電圧損失が無視できるので安定したモータ の回転が得られるようになった。

### 4. 図面9簡単な説明

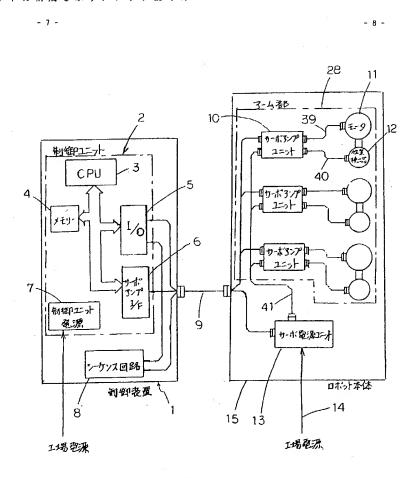
第 1 図は本発明の実施例である産業用口が、水ットの構成を示すプロック図。第 2 図は第 1 図に示すすーが、アンプユニットのでロック図。第 3 図は第
第 2 図のサーボアンプユニットを産業用口が、ットのアームに取り付けた外観を示す解視図。第 4 図はまる図のサーボアンプユニットの内部部品配置を示す。第 3 図のサーボアンプユニットの内部部品配置を示す。第 1 の内部部品配置を示す。第 1 の内部部品では、サーボ電源ユニットの構成を示すプロック図。 第 6 図は、 従来の産業用口ボットの構成を示すプロック図であ

る。

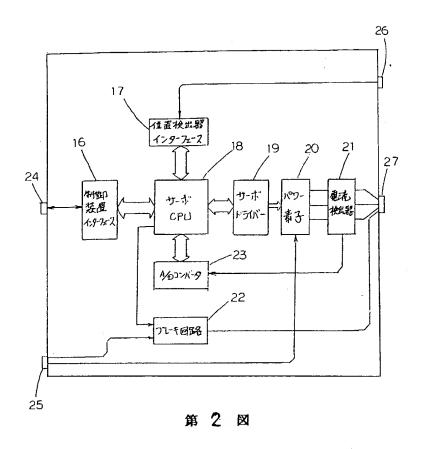
10:サーボアンプコニット

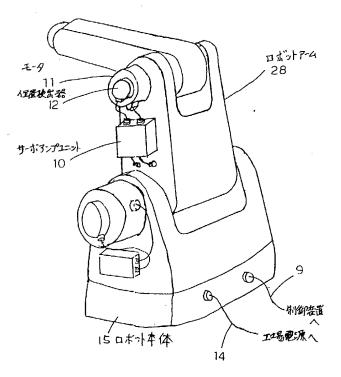
13:サーボ電源、 15:ロボット本体

代理人弁理士 河内潤二

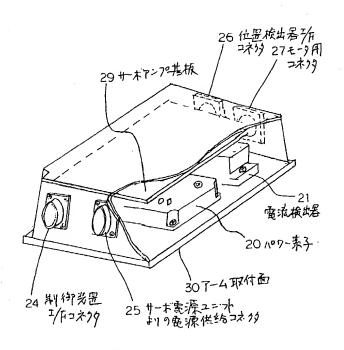


第 1 図 --751--

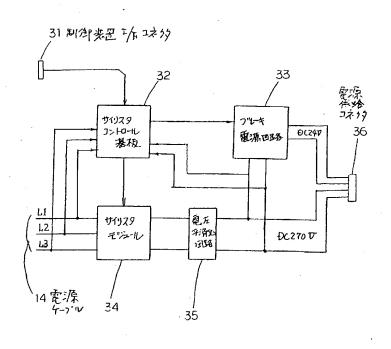




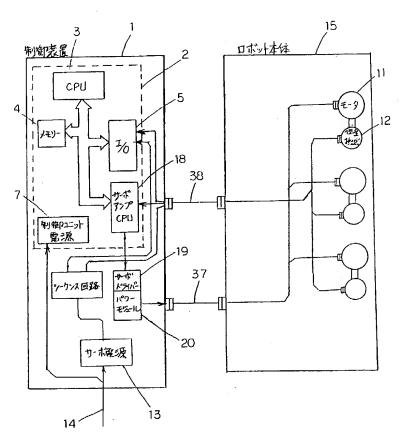
第3図



第 4 図



第 5 図



第 6 🛭

## INDUSTRIAL ROBOT

Patent Number:

JP4141395

Publication date:

1992-05-14

Inventor(s):

SHOJI KATSUYUKI; others: 02

Applicant(s):

NACHI FUJIKOSHI CORP

Requested Patent:

JP4141395

Application Number: JP19900260605 19901001

Priority Number(s):

IPC Classification:

B25J19/00

EC Classification:

Equivalents:

JP2823674B2

#### Abstract

PURPOSE: To make a volume ratio approximately 1/2 by separating a servo amplifier part from a control device, and providing a robot body with servo amplifier units having communication connectors communicated with the control unit of the control device, servo power supplying connectors and motor connecting connectors, and servo power source.

CONSTITUTION: A servo amplifier part is separated from a control device 1, and a robot body 15 is provided with servo amplifier units 10 having communication connectors communicated with a control unit 2, servo power supplying connectors and motor connecting connectors, and servo power source 13. The control device 1 is thereby made small, the thickness of a connecting cable is made thin, voltage loss is reduced, and the stable rotation of a motor 11 can be obtained.

Data supplied from the esp@cenet database - I2